

随意契約理由書

神戸市

件名	産業振興センター中央監視設備整備業務
契約業者名	パナソニックEWエンジニアリング株式会社
随意契約の理由	地方自治法施行令第１６７条の２第１項第２号に該当
随意契約の相手方を選定した理由 本業務は、産業振興センターに設置されている中央監視システムの構成機器を更新し、試験調整を行うものである。 当該システムは、中央監視装置（HIM、Icont）及び各箇所設置されているRCP盤（DDC等を格納）とこれらを結ぶ伝送幹線で構成されている。これらの構成機器のうち、HIM本体及びIcontのCPUブロック基板等を更新し、再調整するものである。 当該システムの基幹部分である中央監視装置（HIM、Icont）は、製造会社自らが開発した独自の特殊技術に基づいて製造されており、個別の部品も特別の製品だけを使用するなど汎用品とは根本的に異なったものとなっている。そのため、汎用品を取り扱う会社では技術レベルの面から取り扱いできない。 したがって、本業務の施行に必要不可欠な技術を有し、確実に業務を履行し、更新後においてもシステム全体の性能を保証できるのは上記会社以外にはないため随意契約を行うものである。	
担当部署 （問合せ先）	経済観光局経済政策課（電話番号０７８－９８４－０３３１）